

日本オセアニア学会ニューズレター（創刊号から 135 号まで）のタイトル一覧

丹羽 典生
(国立民族学博物館)

本稿では、日本オセアニア学会ニューズレターのタイトルについて、創刊号から 135 号まで整理したものである。こうした原稿を書こうと思いついた切っ掛けは、筆者が日本オセアニア学会の理事として庶務を担当していた時に遡る。当時学会誌のバックナンバーは学会の関係者（多くの場合過去の理事担当者）のもとに散在して一元的に管理されていなかった。そこで在庫を学会事務局の手元に集約するとともに、幸いなことに新しい号ではデジタル版が並行して刊行されていたので、過度の在庫を抱えないよう適宜処分する事業を行った。その際にあわせてニューズレターについても整理を行った。

整理作業を続けていくと驚いたことに、ニューズレターの揃いが事務局の手元になかったことがわかった。揃いがないというよりほとんどないというのが正確なところであった。事務局が保管しているのは、欠番だらけであったのだ。国会図書館及び日本の大学図書館等に収蔵されていれば、さほど問題にならないと考えた。ところが確認してみたところ、国会図書館を含めて揃いで架蔵している図書館は一館もないことが分かった。それどころかバックナンバーを所蔵していたとしても、創刊から数号程度にすぎない図書館がほとんどであった。ニューズレターに掲載された記事の精査にまで手が及ばないにせよ、タイトルだけでもリスト化して共有することは、学会員に裨益するのではないかと考え、本稿に着手した次第である。

ニューズレターの掲載号の記事一覧が作成されたのは、本稿が最初ではない。1983 年 11 月刊行のニューズレター 16・17 合併号には、創刊から 15 号までの総目次が掲載されている。しかしそれ以降、同種の試みはなされていない。本稿は、二回目の総目次の掲載ということになる。

バックナンバーの情報収集は以下の様に行った。まず国会図書館、国立民族学博物館に所蔵されているニューズレターについて、記載内容を確認の上、整理した。それをもとに筆者の手元にある号のデータを追加した。次いで、最後にそれでも見つからなかった号については、筆者の知り合いの学会員¹に直接メールで問い合わせを行い、データを補足した。

ニューズレターは創刊号以来学会員によって刊行されてきた冊子である。その結果、形式や書式には、当然のことながら変化がみられる。本稿ではあえてそれらの点を揃

¹ 印東道子先生、飯高伸五先生、新本万里子先生の各氏には、記して感謝いたします。

えることなく、原文のままとした。細かい違いを挙げる切りがないが大きな点としては、たとえばタイトルの NEWSLETTER は、24 号まで NEWS と LETTER のあいだにスペースがある。また 9 号までは目次がないなどである。また、リストを通読するといろいろ分析したくなる誘惑に駆られるが、ここでは禁欲して整理したデータを提示するに留める。

表1 日本オセアニア学会ニューズレター（創刊号から135号まで）のタイトル一覧

発行日	NO.	ページ	タイトル	執筆者
1978.11.07	1	1-1	日本オセアニア学会ニュース・レター創刊に寄せて	渡辺仁
		2-2	最近のミクロネシア考古学	高山純
		3-15	オセアニア言語学に対する日本人の寄与	土田滋
		15-17	学会通信	
		18-20	会員名簿	
1979.02.15	2	1-3	ハワイ大学人類学科におけるオセアニア研究	中山和芳
		4-5	日本人によるオセアニア民族音楽研究の動向	塚田健一
		6-7	最近の台湾「高砂族」の調査研究の動向	馬淵悟
		7-12	日本人による最近のインドネシアの現地研究状況：1960-1978	編集責任 山下晋司
		12-16	オセアニア学会会員による最近の現地調査 1975.4-1978.3	編集部
		16-24	会員によるオセアニア研究・刊行状況 (1975.4-1979.3)	編集部
		24-25	学会通信	
1979.03.31	3	1-3	「インド・太平洋先史学における最近の進歩」シンポジウムとIPPA	大塚柳太郎
		3-6	オセアニアに関する定期刊行物所在リスト	編集部
		6-13	学会通信	
1979.10.15	4	1-5	ミクロネシア民族学に対する日本人の貢献：1960年代以降	河合利光
		6-13	オセアニア考古学への日本人の貢献：1960-1978	印東道子
		14-18	日本人による最近のフィリピン現地調査・研究状況	合田濤
		8-8, 18-18	学会通信	
1979.12.26	5	1-3	ワシントンの夏 - ミクロネシア関係資料を求めて -	青柳真智子
		3-8	国立民族学博物館における活動	石毛直道
		8-11	人間博物館リトルワールドのオセアニア関係資料と活動	小林繁樹
		12-15	会員による最近のオセアニア研究・刊行状況 1979.1-1980.3	編集部
		15-17	学会通信	
		18-21	会員名簿	
1980.03.31	6	1	ポリネシアにおける神話研究	矢野将
		5	会員による最近のオセアニア研究 1979.1-1980.3 (前号の続き)	
		5	学会通信	
1980.12.30	7・8	1	コン・チキ説の成り立ち	トール・ヘイエル ダール (要約)小出光
		8	北ルソン調査行	合田濤
		11	オリオモ再訪記	大塚柳太郎
		13	学会通信	
1981.03.31	9	1	フィリピンのネグリトの集団遺伝学的調査	尾本恵市
		4	ミクロネシア人の起源について	高山純
		6	会員によるオセアニア現地調査一覧 (1980年4月-1981年3月)	
		7	会員によるオセアニア関係業績目録 (1980年4月-1981年3月)	
		9	学会通信	
1981.07.30	10	2	アウストロネシア諸語における女性語と男性語 - Notes and Queries	土田滋
		9	ミクロネシアの調査から	青柳真智子
		11	ロンボク島における二つのイスラム文化	喜多村正
		16	会員によるオセアニア現地調査一覧(つづき)	編集部
		16	会員によるオセアニア関係業績目録(つづき)	編集部
		17	会員による1981年度オセアニア現地調査計画	編集部
		18	学会通信	編集部
1981.11.30	11	2	国立民族学博物館・共同研究「東南アジア・オセアニアにおける文化クラスターの構成と分析」	佐々木高明

発行日	NO.	ページ	タイトル	執筆者
		4	大阪大学創立五十周年記念事業「南太平洋学術調査・交流」の計画について	山口修
		4	熱い女の系譜 - サブ島予備調査から	鍵谷明子
		8	タヒチの現状	小出光
		15	独立後のニューヘブリディーズ(ヴァヌアツ共和国)	石井真夫
		19	オセアニストとしてカムバックするにあたって	山口修
		20	学会通信	編集部
1982.11.30	12・13	2	ニュージーランド人とは何か	D. W. ボードマン
		9	私のパプア・ニューギニア紀行	成田弘成
		12	続・タヒチの現状	小出光
			海外学術調査の現地側受入れ事情調査報告	
		17	オーストラリア及びニュージーランド	渡辺仁
		25	パプア・ニューギニア, ソロモン及びフィジー	近森正
		38	学会通信	
1983.03.30	14・15	2	オークランド大学にて	小川正恭
		6	オタゴ大学人類学の現状	印東道子
		14	パラダイスの終焉: パプアニューギニアの人類学事情	斉藤尚文
		16	コレラの猛威 - ミクロネシア・トラック諸島の近況報告	須藤健一
		25	鹿児島大学南方海域研究センターについて	寺田勇文
		26	会員名簿	
1983.11.20	16・17	1	オセアニア学会の発展に向けて	石川栄吉
		2	第15回太平洋学術会議(ニュージーランド・ダニーデン市オタゴ大学)に出席して	近森正
		4	パプアニューギニア高地民の食生活	小石秀夫
		7	形質人類学から見たポリネシア人の地域性研究の現状	片山一道
		10	レアオ語辞典の編纂	柴田紀男
		12	ジャワの村について	宮崎恒二
		15	今後の学会運営について	大塚柳太郎
		17	学会通信	
		20	日本オセアニア学会 News Letter(No.1~Nos.14・15) 総目次	
1984.03.10	18	1	文化遺産の保護と活用への試案	篠遠喜彦
		5	最近のブギス・マカサル族研究	伊藤真
		9	パプアニューギニアでの調査	栗田博之
		13	鹿児島大学オセアニア調査隊	中野和敬
		17	トレス海峡の10年 - 予備調査から報告書完成まで -	大島襄二
		23	学会通信	
		25	第1回研究大会のお知らせ	
		26	アンケートについて	
1984.07.30	19	2	会員によるオセアニア関係業績目録	編集部
		15	会員によるオセアニア現地調査一覧	編集部
		18	会員による1984年度オセアニア現地調査計画	編集部
		19	お知らせ	
		20	学会通信	編集部
1984.12.20	20・21	1	英文誌刊行及び編集状況の報告	
1985.06.10	22	2-5	Lio族研究の現状	杉島敬志
		5-5	会費値上げのお知らせ	編集部
		6-10	学会通信	
1985.12.20	23	2-2	第3回研究大会のお知らせ	
		3-4	学会通信	
1986.03.01	24	1-1	第3回研究大会について	
		2-4	会則・事務局案	

発行日	NO.	ページ	タイトル	執筆者
1986.06.10	25	2-5	学会通信	
		5-8	1985年度総会報告	
1986.12.15	26	1-1	評議員選挙のお知らせ	
		2-2	第4回研究大会のお知らせ	
		3-4	学会通信	
1987.03.15	27	1-1	1987年度総会の開催	
		2-2	第1回評議員選挙の結果について	
		2-3	第4回研究大会について	
		3-3	会員によるオセアニア関係業績目録および現地調査一覧の作成について	
		3-4	学会通信	
1987.07.06	28	2-3	評議員会及び総会の報告	
		3-4	第4回研究大会の報告	
		4-4	研究例会の報告	
		4-7	学会通信	
		8-8	国際学術会議『太平洋における孤立と発展』のご案内	
1987.12.10	29	1-1	1988年度総会の開催	
		2-2	第5回研究大会のお知らせ	
		3-3	日本学術会議への登録について	
		3-4	国際学会の報告	
		4-4	学会通信	
		5-17	会員によるオセアニア現地調査一覧	
1988.03.10	30	2-2	第5回研究大会について	
		3-32	会員によるオセアニア関係業績目録	
		33-33	『Man and Culture in Oceania 特別号』のお知らせ	
		33-34	学会通信	
1988.06.29	31	2-4	評議員会及び総会の報告	
		4-4	第5回研究大会の報告	
		5-5	『Man and Culture in Oceania』第4巻刊行のお知らせ	
		5-8	学会通信	
1988.12.10	32	1-1	評議員選挙のお知らせ	
		2-6	パプアニューギニア西部州における人類生態学調査	大塚柳太郎
		7-8	第6回研究大会のお知らせ	
		8-10	学会通信	
1989.03.01	33	1-1	1989年度総会の開催	
		2-7	イースト・ウエスト・センター人口研究所におけるオセアニア研究	柄木田康之
		7-7	第2回評議員選挙の結果について	
		8-8	第6回研究大会について	
		9-9	学会通信	
1989.07.10	34	2-7	クック諸島における先史ポリネシア人の移住	片山一道
		8-12	日本・インドネシアの民族文化に関する共同研究プロジェクトについて	崎山理
		13-13	評議員会および総会の報告	
		17-17	第六回研究大会の報告	
		18-19	学会通信	
1989.12.07	35	2-6	オランダにおけるインドネシア研究の現状	宮崎恒二
		7-11	最近の科学研究費(海外学術)によるマイクロネシア調査から	牛島巖
		12-16	セビック高地周縁部の文化人類学的研究	吉田集而
		17-18	第7回研究大会のお知らせ	
		19-20	学会通信	
		21-29	日本オセアニア学会員名簿	

発行日	NO.	ページ	タイトル	執筆者
1990.02.21	36	2-5	ソロモン諸島近況	中野和敬
		6-11	スンバ研究の回顧と展望	小池誠
		12-17	サミンからサンティ・アソックへ	福島真人
		18-18	第7回研究大会について	
		18-19	学会通信	
		19-20	日本オセアニア学会誌寄贈先	
1990.07.10	37	2-13	オーストロネシア社会の比較研究 - オーストラリア国立大学の研究プロジェクトの動向 -	須藤健一
		14-19	パプアニューギニア、セビック地域の研究動向	豊田由貴夫
		20-26	バリにおける婚姻のタブーと制裁について	中村潔
		27-29	総会の報告	
		29-30	第7回研究大会の報告	
		30-32	学会通信	
1990.11.10	38	2-8	パプアニューギニア西部州Nomad地域の研究動向	須田一弘
		9-15	太平洋諸島の移民研究	山本真鳥
		16-21	ジャカルタ考	鏡味治也
		22-24	広島大学国際シンポジウム「南太平洋諸国の今日的諸問題」	清水昭俊
		25-26	第8回研究大会のお知らせ	
		26-27	研究例会のお知らせ	
		27-28	学会通信	
1991.03.01	39	2-11	オセアニア学と広義経済学	長島俊介
		12-18	オーストラリアにおける未来都市「マルチ・ファンクション・ポリス」	成田弘成
		19-23	パプアニューギニア・ソロモン諸島調査事情	秋道智彌
		24-26	IPPA第14回大会に参加して	多賀谷昭
		27-28	第8回研究大会のお知らせ	
		29-29	第3回評議員選挙の結果について	
		29-30	学会通信	
1991.06.15	40	2-7	フィリピン・ルソン島北部山地民の信仰体系の比較研究から	合田濤
		8-15	南太平洋におけるフランスの政治・文化	江戸淳子
		16-24	セビックのモーターカヌーについて	川崎一平
		25-29	総会の報告	
		29-30	第8回研究大会の報告	
		31-32	第9回研究大会のお知らせ	
		32-33	研究例会のお知らせ	
		33-35	学会通信	
1991.11.05	41	2-11	フェイス島第一次発掘調査速報	印東道子
		12-17	「超越」の人類学から「超越論」の人類学へ	前川啓治
		18-20	第6回「大学と科学」公開シンポジウム『モンゴロイド地球を動く』のご案内	
		21-21	研究例会のお知らせ	
		22-23	学会通信	
1992.02.27	42	2-6	ニューギニアの低身長部族	河辺俊雄
		7-13	フィジー・カンパニーとアポロシ	春日直樹
		14-23	知識と政治 - 90年代をむかえたベラウ	遠藤央
		24-25	第9回研究大会について	
		25-27	学会通信	
1992.06.23	43	2-6	太平洋の島々に住む人類集団の起源について	石田肇
		7-12	クック諸島の魚たち	柴田紀男
		13-22	太平洋島嶼地域の「開発」と政治活動 - ポスト冷戦下のアジア・太平洋秩序と太平洋島嶼地域の政治状況を中心に	佐藤幸男

発行日	NO.	ページ	タイトル	執筆者
		23-29	第9回総会の報告	
		29-30	第9回研究大会の報告	
		30-31	第10回研究大会のお知らせ	
		31-36	学会通信	
1992.12.24	44	2-7	「風によって孕む女人国」セピックの条・補遺	紙村徹
		8-11	オセアニア島嶼地域のJICA・JOCV概観	関根久雄
		12-14	ミクロネシア連邦の調査許可証について	柄木田康之
		14-16	若干の補足	清水昭俊
		17-18	日本オセアニア学会創立15周年記念第10回研究大会について	
		19-20	学会通信	
1993.03.03	45	2-6	歯からみたオセアニア人の特徴	山田博之
		7-15	オセアニア島嶼国の海外移住事情	須藤健一
		16-20	東南アジア・メラネシアにおける水産資源調査	秋道智彌
		21-22	15周年記念研究大会(第10回研究大会)のおしらせ	
		22-23	学会通信	
1993.07.15	46	2-3	会長就任のご挨拶	大塚柳太郎
		4-9	メラネシアの性差と生命観・再論	山路勝彦
		10-17	ソロモン諸島・ランガランガの近先史学	後藤明
		18-19	学会誌MCO(Man and Culture in Oceania)への寄稿について	清水昭俊 印東道子
		19-19	15周年記念論集の刊行について	
		20-23	10回総会の報告	
		23-24	15周年記念大会について	
		24-24	第11回研究大会のお知らせ	
		24-26	学会通信	
1993.11.25	47	2-10	オークランドのロリークック諸島マオリの海洋移住調査から	棚橋訓
		11-13	バブアニューギニア(PNG)医学研究所への留学	稲岡司
		14-16	国際共有財産研究協会年次大会に参加して	秋道智彌
		17-17	サゴヤシ・サゴ文化研究会シンポジウムより	
		18-19	オセアニア関連新刊図書紹介	
		20-20	関東地区研究例会報告	
		20-21	関西地区研究例会のお知らせ	
		21-21	第11回研究大会のお知らせ	
		22-23	学会通信	
1994.03.01	48	2-11	パジャウ社会国際研究セミナー	長津一史
		12-16	インド=太平洋先史学協会(IPPA)第15回大会報告	印東道子
		17-19	公開シンポジウム「地域文化と野生動物」に参加して	秋道智彌
		20-21	関西地区研究例会報告	
		22-24	第11回研究大会のお知らせ	
		24-26	学会通信	
1994.06.20	49	2-8	バブアニューギニア、Strickland-Bosavi地域における資源開発と住民	林勲男
		9-13	ミクロレベルでみた人口問題 - バブアニューギニア・フリ族の調査結果から	梅崎昌裕
		14-18	シンポジウム：「オセアニアの植民地主義」の報告	山本真鳥
		19-19	グアム大学ミクロネシア研究プログラムからのお願い	
		20-21	オセアニア学会 学生部会(仮称)発足のお知らせ	
		22-23	第11回研究大会の報告	
		23-26	第11回総会の報告	
		26-26	関東地区研究例会のお知らせ	
		27-27	調査報告書出版のお知らせ	
		28-29	学会通信	

発行日	NO.	ページ	タイトル	執筆者
1994.11.28	50	2-8	バヌアツ共和国調査事情	白川千尋
		9-14	フィリピン、ルソン島大地震とTinguian社会	杉井信
		15-21	音楽著作権をめぐる国際関係 — インドネシアと日本の関係を中心に —	福岡まどか
		22-22	第48回日本人類学会・日本民族学連合大会より	
		23-25	12回研究大会のお知らせ	
		26-27	関東地区研究例会のお知らせ	
		27-29	学会通信	
1995.03.10	51	2-12	フェイス島埋葬遺跡の発掘調査 — 第二次フェイス島調査速報 —	印東道子
		13-19	バブアニューギニア・フォイ族の社会変化	槌谷智子
		20-20	第5回評議員選挙結果について	
		21-23	12回研究大会のお知らせ	
		24-27	1994年度関東地区研究例会報告	
		28-30	電子メールのすすめ	山本真鳥
		30-31	学会通信	
1995.07.25	52	2-3	会長再任の挨拶	大塚柳太郎
		4-5	フランスの「核実験再開」に対する日本オセアニア学会の意思表示について	須藤健一
		6-12	ケガレなき世界 — ニューギニア高地、Daniの若者の性生活 —	行木敬
		13-13	第13回太平洋科学会議について	
		13-14	第2回バジャウ・セミナーについて	
		15-15	第12回総会の報告	
		16-19	第12回研究大会の報告	
		20-20	新刊図書紹介	
		21-23	学会通信	
1995.11.25	53	2-3	フランスのムルロア環礁周辺における核実験に対する抗議について	大塚柳太郎
		4-12	イルカの歯をめぐる人々 — ソロモン諸島マライタ島において近代貨幣と併存する原始貨幣が意味するもの —	竹川大介
		13-16	「ニューギニア高地西域」会議について	林勲男
		17-20	インターネットを利用した「現地新聞」の閲覧	上杉富之
		21-21	第13回研究大会のお知らせ	
		22-23	学会通信	
1996.03.01	54	2-9	島嶼部東南アジアのマラリア	中村正聡
		10-17	クック諸島トンガレヴァ環礁の祭祀遺跡 — 形態・分布、そして先史社会 —	山口徹
		18-21	第13回オセアニア学会研究大会について	
		22-23	1995年度関東地区研究例会報告	
		23-26	学会通信	
1996.11.20	55・56	2-8	今日は！クック諸島、そして再びシンガトカ遺跡	片山一道
		9-19	南太平洋の人々の咬合について	金澤栄作
		20-28	キリバスにおける貧困の共有と葛藤—物質欠乏打開への模索	風間計博
		29-35	「シュウカン」をめぐる言説 — 第3回ベラウ女性会議より —	安井真奈美
		36-41	第13回総会の報告	
		42-43	第13回研究大会の報告	
		44-44	第14回研究大会のお知らせ	
		45-47	学会通信	
1997.02.20	57	2-11	御輿にのった聖書 — ニューギニア高地、「エンガ」における「ローマ・カトリック50年記念祭」 —	石田慎一郎
		12-20	ソロモン諸島ニュージョージアにおける最近の考古学調査について	長岡拓也
		21-29	オセアニア考古学の動向 — 第3回ラピタ国際会議の紹介をかねて —	印東道子

発行日	NO.	ページ	タイトル	執筆者
		30-39	「台湾・東南アジアにおける先住民の生物学的・文化的類縁性に関するシンポジウム」に参加して	秋道智彌
		40-44	太平洋教育フォーラム・ホラニア会議に参加して	柄木田康之
		45-47	第14回オセアニア学会研究大会のお知らせ	
		48-50	学会通信	
1997.07.25	58	1	ポートモレスビーの「クーデター」とエンガ社会の反応	佐藤裕一
		10	クック諸島マンガイア島におけるダチョウ農園問題	大石徹
		18	クック諸島マンガイアにおける先史時代の人間活動ーワイロログ遺跡の発掘調査成果からー	野嶋洋子
		24	英文学会誌名変更について	印東道子
		27	第14回総会の報告	
		31	学会通信	
1997.12.10	59	1	ナウルの学校事情	岡村徹
		6	バブアニューギニア国の救援協力について	
		8	第15回研究大会のお知らせ	
		9	関東地区研究例会のお知らせ	
		10	学会通信	
1998.03.05	60	1	ジャムウ売りの女性たちーバリ・デンバサル市近郊でのインタビューよりー	大橋亜由美
		13	第15回研究大会のお知らせ	
		13	学会通信	
1998.07.31	61	2-9	南洋群島島民の内地観光ー統治政策としての観光旅行	中村茂生
		10-12	渡辺 仁先生のご逝去を悼む	大塚柳太郎
		13-19	第15回総会の報告	
		20-25	学会通信	
1998.12.22	62	2-6	世界一のサモアンファレが盆踊り会場に	原晃
		7-10	20周年記念シンポジウム・第16回研究大会のお知らせ	
		10-10	日本オセアニア学会関西地区・神戸大学社会人類学会研究会合同例会のお知らせ	
		11-11	Man and Culture in Oceaniaの誌名変更について	
		11-11	日本オセアニア学会ホームページの開設	
		12-12	学会通信	
1999.02.15	63	2-5	南太平洋のフィラリアと蚊	一盛和世
		6-11	バブアニューギニアの森林保全への小さな試み	市岡康子
		12-13	20周年国際シンポジウムについて	
		14-17	第16回研究大会について	
		17-21	学会通信	
1999.07.25	64		特集 日本オセアニア学会20周年記念シンポジウム「南太平洋のフロンティア」	
		2-2	はじめに	青柳まちこ
		2-3	20周年記念国際シンポジウム「南太平洋のフロンティア」について	大塚柳太郎
		3-4	南太平洋のフロンティアライン	印東道子
		5-7	太平洋の植民地化過程をいかに理解すべきか	ピーター・ベルウッド
		7-8	ラピタ文化：オセアニア人の拡がり	パトリック・カーチ
		8-10	最後のフロンティア：ニュージーランドへの移住	ジャネット・デヴィッドソン
		10-13	質疑応答	
		14-23	学会通信	
1999.12.10	65	1-8	日本統治下サイパン島における沖縄県人移民とチャモロ	飯高伸五
		9-14	学会通信	

発行日	NO.	ページ	タイトル	執筆者
2000.03.05	66	1-8	ニューカレドニア日系移民の生活財ー第二次世界大戦時の敵国財産 接收記録からー	朽木量
		9-14	フィジー語カナ表記の標準化について	菊澤律子
		15-22	マヌスにおける家族計画の現状とセクシュアリティ	馬場淳
		23-25	第17回研究大会のお知らせ	
		26-28	学会通信	
2000.07.25	67	1-9	ソロモン諸島ニュージョージアにおける考古学調査の成果について	長岡拓也
		10-19	クククーバブアニューギニア高地、アンガ系諸集団の呼称について の覚え書きー	田所聖志
		20-22	第17回研究大会の報告	
		23-23	お知らせ	
		23-27	学会通信	
2000.12.20	68	1-11	フィジーの二つのクーデター	橋本和也
		12-18	フィジー諸島共和国2000年5月19日クーデタ未遂事件の展開	丹羽典生
		19-19	オセアニア学会2000年度関西地区例会の報告	白川千尋
		20-22	ラピタ文化研究の現状	印東道子
		23-24	ボーンベイ島の考古学ーナン・マドールを中心に	片岡修
		25-26	第18回研究大会・総会のお知らせ	
		26-27	お知らせ	
		27-30	学会通信	
2001.03.05	69	1-8	[論文] フィールドとしてのインターネット空間ーニュージーランド・マオリ 研究に寄せてー	深山直子
		9-18	[報告] バブアの過去：バブア諸語話者の文化、言語、生態の歴史に関する 学術会議	菊澤律子 熊谷圭知
		19-22	オセアニア芸術の宝庫ー埼玉県鶴ヶ島市鶴ヶ島第二小学校展示室	田所聖志
		23-26	第18回研究大会・総会のお知らせ	
		27-29	学会通信	
2001.07.20	70	1-8	[論文] ヴァヌアツにおける学校教育とカスタム	福井栄二郎
		9-23	ミクロネシア連邦の誕生と「サブアフィック人意識」の発展	駒井洋子
		24-25	[報告] 民博オセアニア展示場のリニューアルオープンについて	林勲男
		26-28	第18回総会の報告	
		29-31	学会通信	
2001.12.20	71	1-8	ニューギニア華人としての太平洋戦争	市川哲
		9-17	ニュージーランドにおけるマオリ個別の学校教育ートータル=イ マージョン=プログラムについてー	伊藤泰信
		18-19	第19回研究大会・総会の報告	
		20-20	日本オセアニア学会賞について	
		21-23	太平洋研究者名簿への登録の呼びかけ	
		24-24	お知らせ	
		24-27	学会通信	
2002.03.05	72	1-10	人間概念における「役割」と「行為」ーサモア社会の事例から見た パーソナリティ研究に対する一展望ー	倉田誠
		11-12	2001年度関西地区例会の報告	田口理恵
		13-13	<わかちあい>をわかちあえるか？ーニューギニア高地、オクサ プミンの調査から	行木敬
		14-15	セビックのフィールドからー分配・贈与・取引きー	川崎一平
		15-19	コメント要旨	
		20-24	第19回研究大会・総会のお知らせ	

発行日	NO.	ページ	タイトル	執筆者
		25-26	学会通信	
2002.07.20	73	1-12	ハト狩りの酋長たち - サモアにおける星型マウンドの年代とその歴史的意義 -	石村智
		13-27	第11回国際動物考古学会 Fish Remains Working Group 会議に参加して	小野林太郎
		28-30	第19回総会の報告	
		31-31	お知らせ	
		31-34	学会通信	
2002.12.20	74	1-9	ファファフィネテラーを追っかけろ! - サモアのジェンダーと「衣」をめぐる調査から -	倉光ミナ子
		10-16	インドネシア地方分権化時代における民祭セミナー - 「ラ・ガリゴ」国際セミナー及びフェスティバルに参加して -	伊藤眞
		17-18	第20回研究大会・総会、日本オセアニア学会25周年記念国際シンポジウムのお知らせ	
		19-20	2002年度オセアニア学会賞選考要項について	
		20-21	学会通信	
2003.03.05	75	1-9	ルソン島北部山地民の機織りに纏わる近代史 - 植民地支配による「伝統工芸」の形成 -	大西秀之
		10-11	関西地区研究会の報告	秋道智彌・田口理恵・行木敬
		12-14	日本オセアニア学会25周年記念国際シンポジウムについて	
		15-18	第20回研究大会・総会のお知らせ	
		19-19	第9回評議員選挙報告	
		20-20	学会通信	
2003.07.20	76	1-13	コムニタスづくりとしての「新しいキリスト教」 - ソロモン諸島のクリスチャン・フェロウシップ教会の事情より -	石森大知
		14-17	日本オセアニア学会25周年記念国際シンポジウムの報告	山本真鳥
		18-18	NEWSLETTER No.74「ファファフィネテラーを追っかけろ!」に関する訂正	倉光ミナ子
		18-21	第20回総会の報告	
		22-25	学会通信	
2003.12.20	77	1-9	貝貨タブの可能性 - パプアニューギニア・東ニュープリテン州の貝貨銀行 -	小坂恵敬
		10-22	「タフェン」と「所有」の狭間で - ヤップ土地委員会による所有権確定作業 -	則竹賢
		23-24	第21回研究大会・総会のお知らせ	
		25-26	2003年度日本オセアニア学会選考要項について	
		27-28	学会通信	
2004.03.05	78	1-13	地名が物語る政治性 - フィリピン・ミンダナオ島南コタバト州開拓村における一事例 -	鈴木信隆
		14-19	第21回研究大会・総会のお知らせ	
		19-21	学会通信	
2004.07.20	79	1-8	タタウの交換とその研究のあり方について	桑原牧子
		9-11	第21回総会の報告	
		12-15	学会通信	
2004.12.20	80	1-11	モラトリアム後のヴァヌアツ考古学	野嶋洋子
		12-22	ソロモン諸島ロヴァアナの開発生態学 - コモンズと移動耕作・現金獲得活動の分析から -	古澤拓郎
		23-25	第22回研究大会・総会のお知らせ	
		26-28	2004年度日本オセアニア学会賞選考要項について	
		29-31	学会通信	
2005.03.05	81	1-8	トンガのガヴァ飲み会の会「カラプ」 - トンガ王国エウア島の事例から -	森本利恵

発行日	NO.	ページ	タイトル	執筆者
		9-14	第22回研究大会・総会のお知らせ	
		15-15	第10回評議員選挙報告	
		16-18	学会通信	
2005.07.20	82	1-2	石川榮吉先生を悼む	片山一道
		3-6	追悼 石川榮吉 元オセアニア学会長	須藤健一
		7-16	呪術の「欠落」を埋める－東南アジア・オセアニア地域における呪術研究展望－	川田牧人
		17-26	呪術の脱中心化に向けて－呪術と近代論、および地域的多様性の観点から－	東賢太郎
		27-31	第22回総会の報告	
		31-33	学会通信	
2005.12.20	83	1-10	品評会、国連デー、ベラウ・フェア－ミクロネシア・パラオにおける文化イベントの系譜－	飯高伸五
		11-12	第23回研究大会・総会のお知らせ	
		13-15	2005年度日本オセアニア学会賞選考要項について	
		16-18	学会通信	
2006.03.05	84	1-16	観光における伝統文化の真正性－ヴァヌアツ・アネイチュム島の事例から－	福井栄二郎
		17-25	現代オーストラリアにおける先住民の環境知識をめぐる動向	川崎和也
		26-28	第23回研究大会・総会のお知らせ	
		29-29	学会通信	
2006.07.20	85	1-12	パプアニューギニア、アンガ系諸集団による名乗りの実践の現在－「アンガ」、地域開発、エスニック・アイデンティティ－	田所聖志
		13-25	ソロモン諸島「ホニアラ騒乱」の経過と背景	古澤拓郎 小川和美 石森大知
		26-29	第23回総会の報告	
		30-30	第5回日本オセアニア学会賞報告	
		31-31	「石川榮吉賞」の制定について	
		32-34	2006年度日本オセアニア学会賞選考要項について	
		34-35	学会通信	
2006.12.20	86	1	オセアニア言語研究に関する海外最新動向報告－Language Documentation Center (ハワイ大学) と PARADISEC (オーストラリア)－	菊澤律子
		10	人類学調査支援ツール、親族データベース「アライアンス」について	杉藤重信
		33	2006年度日本オセアニア学会賞選考要項について	
		34	第24回研究大会・総会のお知らせ	
		36	学会通信	
2007.03.05	87	1-12	評価に関わる文法表現と意味－オセアニア言語を中心に	大角翠
		13-22	パプアニューギニアにおける国家法の人類学序説	馬場淳
		23-26	第24回日本オセアニア学会研究大会・総会のお知らせ	
		26-29	日本オセアニア学会 第24回研究大会 プログラム	
		29-29	第11回評議員選挙報告	
		30-30	学会通信	
2007.07.20	88	1	女性の視点から見たソロモン諸島の「民族紛争」	福島理栄子
		13	太平洋島嶼地域におけるノニ産業の展開－後発生産地サモアの事例から－	倉田誠
		26	第24回総会の報告	
		30	石川榮吉賞報告	
		32	第6回日本オセアニア学会賞報告	
		33	第7回日本オセアニア学会賞選考要項について	

発行日	NO.	ページ	タイトル	執筆者
		35	日本オセアニア学会出版物の著作権及び電子公開に関する規約について	
		37	日本オセアニア学会30周年記念出版事業について	
		37	ソロモン諸島地震義損金について	
		39	学会通信	
2007.12.20	89	1-10	「女が道端で子どもを産む」ということーパプアニューギニア・アペラム社会の土地相続の論理ー	新本万里子
		11-23	遺骨を媒介にした共同体意識の形成ーマーシャル諸島における遺骨収集活動と遺骨をめぐる文化的意味の変容ー	黒崎岳大
		24-26	日本オセアニア学会賞について	
		26-28	第25回研究大会・総会のお知らせ	
		28-28	2007年度 関東地区例会開催のお知らせ	
		29-29	学会通信	
2008.03.05	90	1-11	「科学的」な言説の受容の多様性ーツバルにおける海面上昇の語りを事例にー	小林誠
		12-16	第25回研究大会・総会のお知らせ	
		17-17	日本オセアニア学会30周年記念出版に関する経過報告	
		17-18	2007年度関西地区例会開催の報告	
		18-19	学会通信	
2008.07.20	91	1-14	差異化をめざすスタイルーオセアニア・センターにおける「私たちの絵」と「私の絵」ー	渡辺文
		15-21	ニュージーランド・オークランドにおける太平洋島嶼系住民の祭典ー「パシフィカ・フェスティバル」と「ポリフェス」の報告ー	深山直子
		22-26	第25回総会の報告	
		26-27	第7回日本オセアニア学会賞について	
		27-28	第8回日本オセアニア学会賞選考要項	
		28-29	日本オセアニア学会賞規程	
		29-30	2008年度日本オセアニア学会モノグラフシリーズの公募について	
		30-31	学会通信	
2008.12.20	92	1-14	トケラウ環礁の漁撈と環境観ー第一次トケラウ学術調査の概報ー	小野林太郎
		15-24	映画『Adhura Sapna』に見るフィジーの諸問題	城戸俊一郎
		25-26	第26回日本オセアニア学会研究大会・総会のお知らせ	
		26-26	第8回日本オセアニア学会賞の公募について	
		26-28	第8回日本オセアニア学会賞選考要項	
		28-28	日本オセアニア学会賞規程	
		28-29	2008年度第2回日本オセアニア学会関東地区研究例会のお知らせ	
		29-30	2008年度日本オセアニア学会関西地区研究例会のお知らせ	
		30-31	2008年度第1回日本オセアニア学会関東地区研究例会の報告	
		31-31	第12期評議員選挙のお知らせ	
		31-32	学会通信	
2009.03.05	93	1-11	総称としての「ポスト・ラピタ期」再考ーニューギニア島南海岸の事例からー	根岸洋
		12-20	なぜ文化人類学で核問題をあつかうのかーマーシャル諸島核実験被災く問題を手掛かりとしてー	中原聖乃
		21-23	第26回研究大会・総会のお知らせ	
		24-24	第12期評議員選挙報告	
		24-25	学会通信	
2009.07.20	94	1-10	ようこそ、ワルラパンへーパプアニューギニア・トーライによる来訪者・モノの歓待ー	小坂恵敬
		11-19	ニューギニア高地における白人理解とモラリティー植民地統治の理想化と現状の悲観視ー	深川宏樹
		20-25	第26回総会の報告	

発行日	NO.	ページ	タイトル	執筆者
		26-26	第8回日本オセアニア学会賞について	
		27-28	第9回日本オセアニア学会賞選考要項	
		29-29	2009年度日本オセアニア学会モノグラフィシリーズの公募について	
		30-31	学会通信	
2009.12.20	95	1-11	アジア人労働者の移動と島嶼社会への影響 - パラオと北マリアナの事例から -	三田貴
		12-22	SNSから見るトンガ人のネットワーク - オーストラリア、メルボルン在住のトンガ人女性の日常生活から -	西谷真希子
		23-25	第27回研究大会・総会のお知らせ	
		25-25	2009年度関西地区例会のお知らせ	
		26-27	第9回日本オセアニア学会賞選考要項	
		28-29	学会通信	
2010.03.05	96	1-8	ハワイ人として住みつづけるということ - オアフ島ワイアナエ地区におけるハワイアン・ホームステッドの現在 -	四條真也
		9-11	第27回研究大会・総会のお知らせ	
		12-13	第27回日本オセアニア学会研究大会・総会 プログラム	
		14-15	学会通信	
2010.07.20	97	1-11	現代メラネシアの「海の民」における居住と移住 - ソロモン諸島マライタ島北部のラウ/アシとその人工島をめぐって -	里見龍樹
		12-23	ツバル・ニウタオ島の饗宴に現れる社会関係	荒木晴香
		24-24	2010年度日本オセアニア学会モノグラフィシリーズの公募について	
		25-29	第27回総会の報告	
		30-30	第9回日本オセアニア学会賞について	
		31-32	第10回日本オセアニア学会賞選考要項	
		33-33	学会通信	
2010.12.20	98	1-13	八重山先史時代における海産資源重視論の再考	小林竜太
		14-14	第2回石川榮吉賞について	
		15-16	第10回日本オセアニア学会賞選考要項	
		17-17	2010年度日本オセアニア学会関東地区例会のお知らせ	
		17-17	2010年度日本オセアニア学会関西地区例会のお知らせ	
		18-19	第28回日本オセアニア学会研究大会・総会のお知らせ	
		20-20	学会通信	
2011.03.05	99	1-10	トンガ王国2010年選挙と「民主化」のゆくえ	比嘉夏子
		11-11	石川榮吉賞を受賞して	須藤健一
		12-12	2010年度日本オセアニア学会関東地区例会の報告	
		12-12	第13期評議員選挙報告	
		13-15	第28回日本オセアニア学会研究大会・総会のお知らせ	
		16-16	学会通信	
2011.07.20	100	1-8	【100号記念特別寄稿】 私のオセアニア学ことはじめ（その1）	青柳まちこ
		9-21	世界を教育する - 絡み合うマオリのタトゥー「モコ」と世界の「Tattoo」 -	秦玲子
		22-22	「日本オセアニア学会モノグラフィシリーズについての申し合わせ」 改正について	
		23-26	第28回総会の報告	
		27-28	石川榮吉賞について	
		29-30	第10回日本オセアニア学会賞について	
		31-32	第11回日本オセアニア学会賞選考要項	
		33-33	学会通信	
2011.12.20	101	1-10	【100号記念特別寄稿】 私のオセアニア学ことはじめ（その2）	青柳まちこ

発行日	NO.	ページ	タイトル	執筆者
		11-21	首長への不満と再配分の魅力－現代ポーンペイにおける最高首長の権威の相対化－	河野正治
		22-23	第29回日本オセアニア学会研究大会・総会のお知らせ	
		24-25	第11回日本オセアニア学会賞選考要項	
			新刊紹介	
		26-26	・『生ける神の創造力：ソロモン諸島クリスチャン・フェローシップ教会の民族誌』	石森大知
		27-28	・『海域世界の地域研究：海民と漁撈の民族考古学』	小野林太郎
		29-29	学会通信	
2012.03.05	102	1-9	【100号記念特別寄稿】 私のおセアニア学ことはじめ（その3）	青柳まちこ
		10-21	二人の首相－パプアニューギニア政界で進行中の事態について	岩本洋光
		22-22	2011年度日本オセアニア学会関西地区例会の報告	
		23-23	2011年度日本オセアニア学会関東地区例会の報告	
		24-27	第29回日本オセアニア学会研究大会・総会のお知らせ	
		28-28	学会通信	
		29-29	学会通信	
2012.07.20	103	1-10	【100号記念特別寄稿】 私のおセアニア学ことはじめ（その4）	青柳まちこ
		11-25	マーシャル諸島共和国における漁業開発と商業漁業化の可能性－ ジャルート環礁漁村開発計画を事例に－	吉村健司
		26-29	第29回総会の報告	
		30-30	第11回日本オセアニア学会賞について	
		31-32	第12回日本オセアニア学会賞選考要項	
		33-33	学会通信	
		33-33	学会通信	
2012.12.20	104		【ソロモン特集】	
		1-11	土地をめぐる軋轢と土地保有の図式－現代ソロモン諸島マライタ島南部アレアレにおける土地をめぐる表象－	佐本英規
		12-23	ソロモン諸島真実和解委員会の「仕事」－紛争後社会の再構築における一断面－	藤井真一
		24-25	第30回日本オセアニア学会研究大会・総会のお知らせ	
		26-26	2012年度日本オセアニア学会関東地区例会のお知らせ	
		27-28	第12回日本オセアニア学会賞選考要項	
		29-29	新刊紹介 『結婚と扶養の民族誌－現代パプアニューギニアの伝統とジェンダー』	馬場淳
		30-30	学会通信	
2013.03.05	105	1-9	トンガ人による母国送金の現状と定義	長戸結未
		10-19	マオリの環境保護運動とマオリ・ポリティクス－想像上の生き物タニファをめぐる－	神山歩未
		20-20	2012年度日本オセアニア学会関西地区例会のお知らせ	
		21-21	2012年度日本オセアニア学会関東地区例会の報告	
		22-23	第30回日本オセアニア学会研究大会・総会のお知らせ	
		24-24	学会通信	
		24-24	学会通信	
2013.07.20	106	1-15	グアム島北部に分布するラッテ期遺跡の集成	島崎達也
		16-24	パラオ女性会議の役割と展開	紺屋あかり
		25-25	2012年度関西地区例会の報告	
		26-29	第30回総会の報告	
		30-30	第12回日本オセアニア学会賞について	
		31-32	第13回日本オセアニア学会賞選考要項	
		33-34	学会通信	
2013.12.20	107		【海洋文化館特集1】	
		1-11	海洋文化館リニューアルについて	後藤明

発行日	NO.	ページ	タイトル	執筆者
		12-21	海洋文化館の展示リニューアルから見えてきたもの	大西秀之 石村智 如法 寺慶大
		22-22	2013年度日本オセアニア学会関東地区例会のお知らせ	
		23-23	2013年度日本オセアニア学会関西地区例会のお知らせ	
		24-25	第31回日本オセアニア学会研究大会・総会のお知らせ	
		26-27	第13回日本オセアニア学会賞選考要項	
		28-28	【新刊紹介】 『現代オセアニアの<紛争> - 脱植民地以降のフィールドから』 (昭和堂、2013年)	丹羽典生・石森大知 (編)
		29-29	学会通信	
2014.03.05	108		【海洋文化館特集2】	
		1-23	海洋文化館ゾーン3リニューアルについて	丸山清志 野嶋洋子 竹 川大介 桑原牧子 山田 仁史 小西潤子
		24-24	2013年度日本オセアニア学会関東地区例会の報告	
		25-26	2013年度日本オセアニア学会関西地区例会の報告	
		27-30	第31回日本オセアニア学会研究大会・総会のお知らせ	
		31-31	【新刊紹介】 『マーシャル諸島の政治史 - 米軍基地・ビキニ環礁核実験・自由連 合協定』(明石書店、2013年)	黒崎岳大
		32-33	学会通信	
2014.07.20	109	1-2	大島襄二先生を悼む	青柳まちこ
		3-4	「永遠の少年」塩田光喜氏を偲ぶ	熊谷圭知
		5-7	塩田光喜先生とはどのような研究者だったのか? - 追悼の辞に代え て -	馬場淳
		8-19	タスマン海峡を越えたマオリ移民 - オーストラリア・シドニー南西 部公害の事例から -	神山歩未
		20-33	「土地の声」の伝統政治と新たな言語空間の出現 - ミクロネシア連 邦ヤップ州における大型開発計画をめぐる事例から -	町聡志
		34-37	第31回総会の報告	
		38-38	第13回日本オセアニア学会賞について	
		39-40	第14回日本オセアニア学会賞選考要項	
		41-41	日本オセアニア学会モノグラフシリーズについての申し合わせ	
		42-42	【新刊紹介】 『オセアニア芸術 - レッド・ウェーブの個と集合』(京都大学学術 出版会、2014年)	渡辺文
		43-43	学会通信	
2014.12.20	110	1-11	台湾人のパラオ観光からみる観光研究の展望	上水流久彦
		12-20	沖縄の「南洋帰り」による「記憶の継承」事業	飯高伸五
		21-22	第14回日本オセアニア学会賞選考要項	
		23-25	第32回日本オセアニア学会研究大会・総会のお知らせ	
		26-26	2014年度日本オセアニア学会関東地区例会の報告	
		27-27	2014年度日本オセアニア学会関西地区例会の報告	
			【新刊紹介】	
		28-28	『技術と身体民俗誌 - フィリピン・ルソン島山地民社会に息づく 民俗工芸』(昭和堂、2014年)	大西秀之
		29-29	『秩序の構造 - ニューギニア山地民における人間関係の社会人類 学』(東京大学出版会、2014年)	田所聖志
		30-30	学会通信	
2015.03.05	111	1-12	グアムにおける戦争の記憶の表象 - 追悼・慰霊の場から考える -	新井隆
		13-21	放射能被害の和解における文化人類学の役割 - マーシャル諸島核実 験損害賠償と謝罪の現場から考える -	中原聖乃

発行日	NO.	ページ	タイトル	執筆者
		22-25	第32回日本オセアニア学会研究大会・総会のお知らせ	
			【新刊紹介】	
		26-26	『ニューカレドニア カナク・アイデンティティの語りーネーションの語り・共同体の語り・文化の語り』（明石書店、2015年）	江戸淳子
		27-28	『放射能難民から生活圏済生へーマーシャルからフクシマへの伝言』（法律文化社、2012年）	中原聖乃
		29-29	学会通信	
2015.07.20	112	1-25	グアムの米軍チャモロ人兵士・退役軍人をどう描くかー「シンダル(Sindalu)展」について	長島怜央
		16-26	日本オセアニア学会ヴァヌアツ災害義損金について	
		17-20	第32回総会の報告	
		21-21	第14回日本オセアニア学会賞について	
		22-23	第15回日本オセアニア学会賞選考要項	
		24-24	2015年度日本オセアニア学会関東地区例会のお知らせ	
			【新刊紹介】	
		25-26	『南太平洋のサンゴ島を掘る』（フィールドワーク選書4）（臨川書店、2014年）	印東道子
		27-28	『海を読み、魚を語るー沖縄県糸満における海の記憶の民族誌』（コモンズ、2015年）	三田牧
		29-29	『アメリカとグアムー植民地主義、レイシズム、先住民』（有信堂高文社、2015年）	長島怜央
		30-30	学会通信	
2015.12.20	113	1-9	気候変動と文化遺産ーフィジー・ガウ島の調査からー	石村智
		10-29	心血管疾患に対する保健行動に影響を与える文化的要因ーソロモン諸島首都におけるインタビュー調査からー	榊原真美
		30-31	第15回日本オセアニア学会賞選考要項	
		32-33	第33回日本オセアニア学会研究大会・総会のお知らせ	
		34-35	2015年度日本オセアニア学会関西地区例会のお知らせ	
		36-36	2015年度日本オセアニア学会関東地区例会の報告	
			【新刊紹介】	
		37-38	『南太平洋の伝統医療とむきあうーマラリア対策の現場から』（フィールドワーク選書20）（臨川書店、2015年）	白川千尋
		39-39	『地域的近代を生きるソロモン諸島ー紛争・開発・「自律的依存」』（筑波大学出版会、2015年）	関根久雄
		40-40	学会通信	
2016.03.05	114	1-12	カテゴリー化に抗する手話／カテゴリー化される手話ーフィジーにおける手話がかたちづくる社会関係ー	佐野文哉
		13-22	ニュージーランド統治期サモアにおける第二次マウ運動ー主導者オラフ・フレデリック・ネルソンの視点からー	矢野涼子
		23-26	第33回日本オセアニア学会研究大会・総会のお知らせ	
		27-27	2015年度日本オセアニア学会関西地区例会の報告	
			【新刊紹介】	
		28-28	『身をもって知る技法ーマダガスカル島の漁師に学ぶ』（フィールドワーク選書8）（臨川書店、2014年）	飯田卓
		29-29	学会通信	
2016.07.20	115	1-14	レジリエンスの人類学に向けてーヴァヌアツにおけるサイクロン災害を事例としてー	吉岡政徳
		15-36	思い出すまに、そしてオセアニア関係マイクロフィルムコピー・コレクションの放出	中野和敬
		37-40	第33回総会の報告	
		41-41	石川榮吉賞について	
		42-43	石川榮吉賞を受賞して	吉岡政徳
		44-44	第15回日本オセアニア学会賞について	

発行日	NO.	ページ	タイトル	執筆者
		45-46	第16回日本オセアニア学会賞選考要項	
			【新刊紹介】	
		47-48	『多配列思考の人類学 — 差異と類似を読み解く』（風響社、2016年）	白川千尋 石森大知 久保忠行
		49-50	『ゲマインシャフト都市 — 南太平洋の都市人類学』（風響社、2016年）	吉岡政徳
		51-51	学会通信	
2016.12.20	116	1-13	ニューアイルランド島・マランガン彫像から読み解く「収集の歴史」 — 慶應義塾大学所蔵資料を出発点にして —	臺浩亮
		14-15	第16回日本オセアニア学会賞選考要項	
		16-17	第34回日本オセアニア学会研究大会・総会のお知らせ	
		18-19	2016年度日本オセアニア学会関東地区のお知らせ	
		20-20	2016年度日本オセアニア学会関西地区のお知らせ	
			【新刊紹介】	
		21-22	『<紛争>の比較民族誌 — グローバル化におけるオセアニアの暴力・民族対立・政治的混乱』（春風社、2016年）	丹羽典生(編)
		23-23	『贈与とふるまいの人類学 — トンガ王国の<経済>実践』（京都大学学術出版会、2016年）	比嘉夏子
		24-25	『帝国日本の記憶 — 台湾・旧南洋群島における外来政権の重層化と脱植民地化』（慶應義塾大学出版会、2016年）	三尾裕子 遠藤央 植野弘子
		26-26	学会通信	
2017.03.05	117	1-4	【報告】第22回太平洋史学会研究大会に参加して	飯高伸五
		5-8	【報告】第12回太平洋芸術祭グアム2016に参加して	新井隆
		9-17	【報告】第12回太平洋芸術祭「閉会式」見物記 — グアムにおける文化芸術活動と脱植民地化・脱軍事化 —	長島怜央
		18-25	第34回日本オセアニア学会研究大会・総会のお知らせ	
		26-26	2016年度日本オセアニア学会関東地区例会の報告	
		27-27	2016年度日本オセアニア学会関西地区例会の報告	
			【新刊紹介】	
		28-29	『ワンロード — 現代アポリジニ・アートの世界』（現代企画室、2016年）	窪田幸子(監修) 窪田幸子 カーティ、ジョン ダヴェンポート、カーリー 池澤夏樹 石井竜也 石川直樹 上橋菜穂子 北村フラム(著)
		30-31	『「海に住まうこと」の民族誌 — ソロモン諸島マライタ島北部における社会的動態と自然環境』（風響社、2017年）	里見龍樹
		32-32	学会通信	
2017.07.20	118	1-12	【論文】ディズニー・アニメーション『モアナと伝説の海』を巡って	後藤明
		13-16	【報告】2017年国際会議「太平洋無形文化遺産の保護」に参加して	紺屋あかり
		17-20	第34回総会の報告	
		21-21	臨時総会の報告	
		22-22	第16回日本オセアニア学会賞について	
		23-24	第17回日本オセアニア学会賞選考要項	
			【新刊紹介】	
		25-26	『海的人类学 — 東南アジア・オセアニア海域の考古学』（雄山閣、2017年）	小野林太郎
		27-28	『海のキリスト教 — 太平洋島嶼諸国における宗教と政治・社会変容』（明石書店、2016年）	大谷裕文 塩田光喜(編)
		29-31	学会通信	

発行日	NO.	ページ	タイトル	執筆者
2017.12.20	119	1-15	【論文】多民族社会マレーシアにおけるオーストロネシア諸語集団の文化的多様性・身体観と肥満	佐井旭 Nirmal Kaur
		16-28	【論文】奄美群島喜界島におけるシチャミ儀礼の現状と地域差－アンケート調査の成果報告と考察－	島崎達也
		29-30	第17回日本オセアニア学会賞選考要項	
		31-33	日本オセアニア学会創立40周年記念公開シンポジウム開催のお知らせ	
		34-36	第35回日本オセアニア学会研究大会・総会のお知らせ	
		37-37	2017年度日本オセアニア学会関東地区研究例会の報告	
		38-38	2017年度日本オセアニア学会関西地区研究例会のお知らせ	
			【新刊紹介】	
		39-41	『Living with Biodiversity in an Island Ecosystem: Cultural Adaptation in the Solomon Islands』 (Springer, 2016)	Takuro FURUSAWA
		42-44	『交錯と共生の人類学－オセアニアにおけるマイノリティと主流社会』 (ナカニシヤ書店、2017年)	風間計博 (編)
		45-47	『島に住む人類－オセアニアの楽園創世記』 (臨川書店、2017年)	印東道子
		48-51	学会通信	
2018.03.05	120	1-14	【論文】変化の中の集団区分－ソロモン諸島マライタ島北部の「海の民/山の民」(アシ/トロ) 関係をめぐって－	里見龍樹
		15-17	【報告】ミクロネシア連邦大統領訪問団歓迎レセプションに参加して	飯高伸五
		18-20	日本オセアニア学会創立40周年記念公開シンポジウム開催のお知らせ	
		21-25	第35回日本オセアニア学会研究大会・総会のお知らせ	
		26-26	2017年度日本オセアニア学会関西地区研究例会の報告	
			【新刊紹介】	
		27-28	『魚と人の文明論』 (臨川書店、2017年12月)	秋道智彌
		29-32	『世界神話学入門』 (講談社、2017年12月)	後藤明
33-33	学会通信			
2018.07.20	121	1-5	【調査報告】「民族」のフレーム・アップ－ポスト紛争期ソロモン諸島ガダルカナル島マラウ地域における「マライタ系」言語集団の現状とその位置づけ－	橋爪太作
		6-9	第35回総会の報告	
		10-10	第17回日本オセアニア学会賞について	
		11-12	第18回日本オセアニア学会賞選考要項	
			【新刊紹介】	
		13-14	『儀礼のセミオティクス－メラネシア・フィジーにおける神話/詩的テキストの言語人類学的研究』 (三元社、2017年2月)	浅井優一
		15-16	『探求の民族誌－ポリネシア・ツバルの神話と首長制の「真実」をめぐって』 (御茶の水書房、2018年1月)	小林誠
		17-20	『海民の移動誌－西太平洋のネットワーク社会』 (昭和堂、2018年3月)	小野林太郎 長津一史 印東道子 (編)
21-23	学会通信			
2018.12.20	122	1-12	【論文】先住民の子どもの強制的引き離しは何をもたらしたのか？－オーストラリア・アボリジニの「盗まれた世代」の事例から－	木村彩音
		13-26	【調査報告】戦場の村、「男の月経」そして密貿易－山地アラバシュ人クブレン村の口碑から－	紙村徹
		27-28	第18回日本オセアニア学会賞選考要項	
		29-31	第36回日本オセアニア学会研究大会・総会のお知らせ	
		32-33	2018年度日本オセアニア学会関東地区研究例会(第1回)の報告	
		34-34	2018年度日本オセアニア学会関東地区研究例会(第2回)のお知らせ	
		35-35	2018年度日本オセアニア学会関西地区研究例会のお知らせ	

発行日	NO.	ページ	タイトル	執筆者
			【新刊紹介】	
		36-37	大角翠『言語学者のニューカレドニアメラネシア先住民と暮らして』（大修館書店、2018年9月）	江戸淳子
		38-39	『グローバル化する御酬性－拡大するサモア世界と首長性』（弘文堂、2018年10月）	山本真鳥
		40-40	学会通信	
2019.03.05	123	1-11	【調査報告】ヨーロッパ系オーストラリア人たちとブッシュの自然－ネイティブ・プランツの養苗センターAを中心に－	前川真裕子
		12-14	第36回日本オセアニア学会研究大会・総会のお知らせ	
		15-15	2018年度日本オセアニア学会関東地区研究例会(第2回)の報告	
		16-16	2018年度日本オセアニア学会関西地区研究例会の報告	
			【新刊紹介】	
		17-18	『権威と礼節－現代マイクロネシアにおける位階称号と身分階層秩序の民族誌』（風響堂、2019年2月）	河野正治
		19-21	『パプアニューギニアの「場所」の物語－動態地誌とフィールドワーク』（九州大学出版会、2019年3月）	熊谷圭知
		22-22	学会通信	
2019.07.20	124	1-16	【論文】第二次世界大戦下のナウル島で起きた「欧州人殺害事件」の背景	岡村徹
		17-33	【論文】フィリピン・ラグナ州におけるスイギュウ乳チーズと行商人の活動	辻貴志
		34-38	第36回総会の報告	
		39-40	第19回日本オセアニア学会賞選考要項	
		41-44	【新刊紹介】松尾泰勝『琉球 奪われた骨－遺骨に刻まれた植民地主義』（岩波書店、2018年10月）	上水流久彦
		45-48	学会通信	
2019.12.20	125	1-24	【論文】終戦後のナウル部隊－なぜ400人も命が失われたか－	岡村徹
		25-29	【報告】フィリピン人類学協会第41回年次会議（UGAT41）参加報告	辻貴志
		30-31	第19回日本オセアニア学会賞選考要項	
		32-33	第37回日本オセアニア学会研究大会・総会のお知らせ	
		34-34	2019年度日本オセアニア学会関東地区研究例会のお知らせ	
		35-35	2019年度日本オセアニア学会関西地区研究例会のお知らせ	
			【新刊紹介】	
		36-38	『ハワイアン・プライド－今を生きるハワイ人の民族誌』（教友社、2019年8月）	四條真也
		39-39	学会通信	
2020.03.05	126	1-18	【論文】マリリン・ストラザーンにおける<イメージの方法>	里見龍樹
		19-29	【調査報告】スイギュウのミルクとチーズのある暮らし－フィリピン・セブ島コンポステラ町の事例－	辻貴志
		30-30	2019年度日本オセアニア学会関東地区研究例会の報告	
		31-31	2019年度日本オセアニア学会関西地区研究例会の報告	
			【新刊紹介】	
		32-33	『太平洋諸島の歴史を知るための60章－日本とのかかわり』（明石書店、2019年12月31日）	石森大知 丹羽典生（編）
		34-35	学会通信	
2020.07.20	127	1-26	【論文】トゥラガ・ネイション（その1）：ヴァヌアツにおける新しい伝統復興運動	吉岡政徳
		27-27	2020年度日本オセアニア学会臨時総会の開催について	
		28-28	石川榮吉賞について	
		29-29	第19回日本オセアニア学会賞について	
		30-31	第20回日本オセアニア学会賞選考要項	

発行日	NO.	ページ	タイトル	執筆者
		32-33	学会通信	
2020.12.20	128	1-25	【論文】トゥラガ・ネイション（その2）：伝統と近代の相克	吉岡政徳
		26-45	【論文】第二次世界大戦下のナウル島で起きた、「島民移送事件」をめぐってーオーシャン島の事例を援用してー	岡村徹
		46-47	第5回石川榮吉賞 受賞の言葉	印東道子
		48-49	第20回日本オセアニア学会賞選考要項	
		50-51	第38回日本オセアニア学会研究大会・総会のお知らせ	
		52-52	2020年度日本オセアニア学会関東地区研究例会のお知らせ	
		53-53	2020年度日本オセアニア学会関西地区研究例会のお知らせ	
			【新刊紹介】	
		54-58	『人はなぜ海を越えたのかーオセアニア考古学の挑戦』（雄山閣、2020年3月）	秋道智彌 印東道子（編）
		59-61	『Indigenous Language Acquisition, Maintenance, and Loss and Current Language Policies』（IGI Global US、2020年8月）	Okamura, Toru Kai, Masumi (eds.)
	62-62	学会通信		
2021.03.05	129	1-12	【調査報告】オセアニアにおける神話・民族誌テキスト分析の試み	後藤明
		13-16	【会議報告】第25回フィリピン研究会全国フォーラム参加報告	辻貴志
		17-19	第38回日本オセアニア学会研究大会・総会のお知らせ	
		20-20	2020年度日本オセアニア学会関東地区研究例会の報告	
		21-21	2020年度日本オセアニア学会関西地区研究例会の報告	
		22-23	【新刊紹介】『オセアニアで学ぶ人類学』（昭和堂、2020年12月）	梅崎昌裕 風間計博（編）
		24-24	学会通信	
2021.07.20	130	1-17	【報告】テレビ会議システムを用いたオセアニア地域研究の授業の試みー『太平洋諸島の歴史を知るための60章ー日本とのかかわり』を教科書とした事前学習と授業でのキーワード解説を組み合わせた授業構成ー	田所聖志
		18-21	第38回総会の報告	
		22-22	第6回石川榮吉賞について	
		23-24	石川榮吉賞を受賞して	山本真鳥
		25-25	第20回日本オセアニア学会賞について	
		26-27	第21回日本オセアニア学会賞選考要項	
			【新刊紹介】	
		28-30	『萌える人類学者』（東京外国語大学出版会、2021年3月）	馬場淳 平田晶子 森昭子 小西公太（編）
		31-34	『人間の本质にせまる科学ー自然人類学の挑戦』（東京大学出版会、2021年3月）	井原泰雄 梅崎昌裕 米田穰（編）
	35-36	学会通信		
2021.12.20	131	1-22	【論文】サモア独立国における盤石政権の交代ー慣習と民主主義ー	山本真鳥 倉田誠
		23-35	【報告】イスラム教徒はどのような隣人なのか	三原一郎
		36-37	第21回日本オセアニア学会賞選考要項	
		38-38	第39回日本オセアニア学会研究大会・総会のお知らせ	
		39-40	2021年度日本オセアニア学会関西地区研究例会のお知らせ	
		41-42	2021年度日本オセアニア学会関東地区研究例会のお知らせ	
2022.03.05	132	1-11	【報告】オセアニアにおける無形文化遺産保護条約の現状と課題	石村智
		12-13	第39回日本オセアニア学会研究大会・総会のお知らせ	
		14-15	2021年度日本オセアニア学会関東地区研究例会の報告	
		16-17	2021年度日本オセアニア学会関西地区研究例会の報告	

発行日	NO.	ページ	タイトル	執筆者
			【新刊紹介】	
		18-19	『時給自足の生態学－ボサビの人びとのオートポイエーシス』（京都大学学術出版会、2021年8月）	小谷真吾
		20-22	『森の中のレコーディング・スタジオ－混淆する民族音楽と周縁からのグローバリゼーション』（昭和堂、2021年2月）	佐本英規
		23-23	学会通信	
2022.07.20	133	1-4	第39回総会の報告	
		5-7	第7回石川榮吉賞について	
		8-8	第21回日本オセアニア学会賞について	
		9-10	第22回日本オセアニア学会賞選考要項	
		11-13	学会通信	
2022.12.20	134		【報告】	
		1-13	アクアペラーゴ論とオセアニア研究	諏訪淳一郎
		14-23	東京ドキュメンタリー映画祭2022「特集 パプアニューギニア」を鑑賞して	田所聖志 佐本英規 馬場淳
		24-25	第22回日本オセアニア学会賞選考要項	
		26-27	第40回日本オセアニア学会研究大会・総会のお知らせ	
		28-30	2022年度関東地区例会および関西地区例会のお知らせ	
		31-32	【新刊紹介】 『アジア太平洋の民族を撮る－「すばらしい世界旅行」のフィールドワーク』（京都大学学術出版会、2021年8月）	市岡康子
2023.03.04	135		【論文】	
		1-10	フロンティアとしての島嶼世界－海域アジア・オセアニア研究のための予備的検討－	河野正治
			【報告】	
		11-22	1970年代のパプアニューギニア観光－国立民族学博物館所蔵多賀俊介パプアニューギニア資料の分析－	丹羽典生
		23-35	ミクロネシア連邦にみる新型コロナウイルス感染症の流行と対策－国境再開までの軌跡と2年遅れの「第一波」を中心に－	河野正治 奥田梨絵
		36-37	第40回日本オセアニア学会研究大会・総会のお知らせ	
		38-38	2022年度日本オセアニア学会関東地区研究例会の報告	
		39-40	2022年度日本オセアニア学会関西地区研究例会の報告	
			【新刊紹介】	
		41-43	石森大知・黒崎岳大（編）『シリーズ地域研究のすすめ ようこそオセアニア世界へ』（昭和堂、2023年2月28日）	石森大知
		44-48	『つながりの地理学－マイノリティと周縁からの地誌』（古今書院、2022年10月）	熊谷圭知
		49-49	学会通信	